

「令和4年度 消費者ニーズの変化に対応した 新たな価値創出等支援事業」参加事業者募集

新型コロナウイルス感染症の拡大等により、社会環境が大きく変化する中、食関連産業事業者や伝統産業・地場産業事業者等が、さらなる販路拡大を図るためには、ライフスタイルや消費者ニーズに沿った新たな価値を創出し、その魅力を的確に発信することが重要です。

また、大量生産・大量消費から循環型社会へ社会ニーズが大きく変化する中、

人、社会、環境に配慮した商品やサービスを選んで消費する「エシカル消費」が世界的に注目されています。

本事業は、多様な事業主体が、地域や業種を越えて連携し、新たな価値の創出や「エシカル消費」に対応した商品開発を図るとともに、国内外へのプロモーション活動等に取り組むことで、販路拡大につなげることを目的とします。

講座1 「オール三重プロジェクト事業」

食関連産業や伝統産業・地場産業事業者が地域や業種を越えて連携し、著名なディレクターや講師陣とともに商品開発や魅力発信に取り組み、県内外のセレクトショップでの販売やメディアによる国内外への情報発信等を実践します。

〈コーディネーター〉



前川 拓史氏

●人気セレクトショップ「ランチキ」代表取締役社長。長年兵庫県の地場産業や工芸士とともに商品開発を行い、地場産業の活性化に向け積極的に活動する。そのほか店舗プロデュースや新商品開発など、食に関する取り組みも数多く展開。



宮崎 康秋氏

●地元三重でセレクトショップ「KNOCK OUT」、三重県内の伝統産業事業者に足を運び、コラボ商品等を企画・販売する「衣 GENERAL STORE」を展開。

〈講師陣〉



鈴木 修司氏

●「食」「銘品」「ファッション」「コラボレーション」「カルチャー」「アート」「クラフト」で日本のさまざまな魅力を国内外に発信する「BEAMS JAPAN」のディレクション、バイヤーに従事する。三重県松阪市出身。



植木 俊裕氏

●Instagramで23万人以上のフォロワーを持つ人気料理家。「料理のジェンダーフリー」を唱え、女性は楽に男性は楽しく料理ができる「楽飯」に取り組んでいる。著書に「在宅楽飯100」等がある。



栗山 遼氏

●雑誌「Pen」編集部。地元九州で編集者・ライターとして活躍後、2017年に上京し、Pen編集部所属。雑誌「Pen」や「Pen Online」を編集。おもにファッションやカルチャーの分野を担当する。

講座2 「エシカル商品販売促進事業」

地場産品等の高付加価値化を図るため、無印良品様と連携して「エシカル消費」に対応した商品開発に取り組むとともに、県内外で、開発された商品の展示販売や体験等のプロモーションを行います。

〈コーディネーター〉



間野 弘之氏

●1999年(株)良品計画入社。店長を経験後、ネットストア内にて産直サイト「諸国良品」を立ち上げ。その後、ソーシャルグッド事業部にて、地域課題の解決を担当。現在は銀座店食品フロアマネージャーとして青果仕入れ等も担当。



柳 俊輔氏

●2002年(株)良品計画入社。埼玉、和歌山各地で店長や全国の新店・改装店舗のフォローを経験後、ステーションナリーのグローバルの受発注と供給責任者を担当。その後無印良品 銀座に着任。現在はイベント担当マネージャーに加え、同店にて銀座のひととひとを繋ぐ「柳Bar」マスターも兼任。

無印良品

講座内容

専門的な知識や実績を有するコーディネーターや講師に、参加事業者同士が連携し、コラボレーション商品やアレンジレシピ等の開発に取り組むため、講座(ワークショップ)を5回程度実施し、参加事業者にはすべてに参加いただきます。
「オール三重プロジェクト事業」と「エシカル商品販売促進事業」の講座(ワークショップ)は合同で開催します。

〈ワークショップスケジュール〉

第1回

2022年6月22日(水) 13:30~17:30

- 第1部:エシカル基礎セミナー
- 第2部:自己紹介、合同ディスカッション

第2回

2022年7月22日(金)

- 事業者マッチング、開発商品企画・アドバイス、合同・個別ディスカッション

第3回

2022年9月8日(木)

- 開発商品プレゼン・アドバイス、合同・個別ディスカッション

第4回

2022年10月後半 ※日程は確定後お知らせします

- 開発商品プレゼン・アドバイス、情報発信のアドバイス、合同・個別ディスカッション

第5回

2023年2月後半 ※日程は確定後お知らせします

- 講座・実践の場を踏まえた成果発表会

会場

三重県庁周辺会議室

新型コロナウイルス感染症の状況によりオンライン講座になる可能性があります

開催時間

13時30分から(4時間程度)

毎回に開始・終了時間が異なる可能性があります。

実践の場

1. 本事業で開発された商品等について、県内外で販売やPR、魅力の発信ができる場を設ける予定です。(令和5年1月中旬頃から順次実施予定)
 - ・「衣GENERAL STORE」(伊勢市外宮参道)での展示販売やオンラインショップ販売
 - ・「じばさんele」(神戸市三宮駅前)でのPOP UP SHOP開催
 - ・参加事業者の商品等を活用した都市圏飲食店での「三重県フェア」の開催
 - ・「無印良品 銀座店」での開発商品や参加事業者の製品の展示販売
 - ・「二子玉川 葛屋家電」
 - ・雑誌「Pen(国内版)」での開発商品の紹介
 - ・「Pen ONLINE」、「Pen International ONLINE」等での開発商品の紹介(WEB配信)
2. ①のほか、商品等の開発期間中に、消費者のニーズ把握や魅力発信を学ぶため、県内でトライアル販売や体験イベント等を実施する場を設ける予定です。(令和4年8月下旬に実施予定)
 - ・「無印良品 四日市店」の展示販売、ワークショップ等の実施

〈事業参加費〉 1者につき1万円

※参加事業者の決定後に納入いただきます。※商品開発に伴う経費、旅費等は自己負担となります。

〈公募資格〉 応募は次に掲げる条件をすべて満たした者に限ります。

- ・三重県内に主たる事務所または事業所を有する中小事業者等
- ・食品関連事業(食品製造業、食品加工業、宿泊・飲食サービス業)の事業者、または伝統工芸品や地場産品、地域資源を活用した商品を生産、製造または販売(内容または表示等の責任を負う者として販売を行う場合に限り)している者
- ・参加事業者同士や学生等と主体的に連携・交流し、新たな価値や魅力がある商品やエシカル商品の開発・販売等に意欲のある者
- ・本事業で開発に取り組んだ商品等を期間中に商品化し、(実践の場)において販売できる者
- ・三重県内外の事業者との取引(販売実績)がある者
- ・オンラインを活用した魅力発信等に取り組む意欲のある者
- ・本事業を的確かつ円滑に実施するための人材および経営基盤を有する者
- ・三重県が賦課徴収する税と消費税および地方消費税に滞納がない者
- ・「三重県の締結する物件関係契約からの暴力団当排除措置要綱第2条第1項第4号(暴力団)、第5号(暴力団関係者)、第6号(暴力団関係法人等)に基づく定義に該当すると認められない者

〈公募事業者数〉 合計 20者程度

- ・オール三重プロジェクト事業 15者程度
- ・エシカル商品販売事業 5~6者程度

※講座(ワークショップ)等への参加は、1者につき原則1名とします。

〈公募期間〉 令和4年6月13日(月)17時必着

※申込方法は公募要領を確認のうえ、応募書類を郵送・宅配便及びEmailにより提出してください。

〈提出先〉 〒514-8570 三重県津市広明町13番地 三重県雇用経済部 県産品振興課 県産品販売促進班
☎ 059-224-2336 ☑ syokusan@pref.mie.lg.jp